世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 774号】サステナブル・ディベロップメント・ボンドの発行を通じ 日本の投資家と栄養改善の重要性を発信、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第774号　2021年12月24日　発行

サステナブル・ディベロップメント・ボンドの発行を通じ 日本の投資家と栄養改善の重要性を発信

サステナブル・ディベロップメント・ボンドの発行を通じ 日本の投資家と栄養改善の重要性を発信

世界銀行（正式名称：国際復興開発銀行（IBRD））は、人的資本を形成するための栄養改善の重要性に対する人々の意識を高めることを目的としたサステナブル・ディベロップメント・ボンドを日本の投資家向けに総額2億5,000万米ドル相当発行しました。2020年10月の日本生命保険相互会社のご投資を皮切りに、世界銀行の栄養不良問題への取組みに賛同する日本の多くの機関投資家並びに個人投資家の皆様にご投資いただきました。

プレスリリース：http://wrld.bg/HgO330s54h5

「世銀スタッフの横顔」インタビュー第60回：馬渕樹（まぶちいつき）世界銀行 開発金融総局（DFi）上級業務担当官

「世銀スタッフの横顔」では、世銀で活躍する日本人職員のインタビューをシリーズでお届けしています。今回は、馬渕樹 世界銀行上級業務担当官が、現在の開発金融総局（DFi）で信託基金のリスク管理業務に携わるまでのキャリアや、世界銀行で働く醍醐味、これから世界銀行を目指す方へのアドバイスなどをご紹介しています。

インタビュー： http://wrld.bg/CNTT30s54qK

日本の機関投資家がアフリカ・サハラ砂漠以南の開発を支援 ― みずほが主導し、MIGAがサポート

みずほ銀行と多数国間投資保証機関（MIGA）は、日本の機関投資家のニーズに合わせた融資を行うことで、新たな資金源を確保し、途上国への投資を促進させました。

MIGA特集記事： http://wrld.bg/vx0C30s54hb

MIGA採用情報

世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）では、現在以下のポジションの募集を行っております。途上国の開発援助にご自身の専門性を活かせる職場にご関心のある方は、

奮ってご応募ください。

- Climate Change Specialist
- Senior Climate Change Specialist
- Senior Environmental and Social Development Specialist

応募締切：2022年1月3日 午後11時59分（協定世界時（UTC））

詳細は以下のページ「MIGA採用情報」よりご覧ください。
MIGA（日本語）： http://wrld.bg/swZT30rQSvY

タジキスタン：災害が主要輸送路に及ぼす経済的影響

自然災害や気候変動がタジキスタンの経済や社会的発展を脅かしています。日本―世界銀行防災共同プログラムの支援を得て作成された世界銀行の最新報告書により、国の主要道路網に影響を及ぼす自然災害の経済コストが明らかになりました。これにより、道路網の強靭化のために必要な合計投資額を推計することができました。

報告書： http://wrld.bg/piy530s54h1

セミナーのお知らせ

※全てオンラインによる開催です。

仕事からキャリアへ：途上国におけるアパレル輸出と女性のキャリアパス 世界銀行モーニングセミナー（第132回）

日時：2022年1月14日（金）午前8時～午前9時（日本時間）
内容：新報告書「仕事からキャリアへ：途上国におけるアパレル輸出と女性のキャリアパス」（From Jobs to Careers : Apparel Exports and Career Paths for Women in Developing Countries）の執筆チームを率いたグラディス・ロペスーアセヴェド世界銀行 貧困・公平グローバルプラクティス 主任エコノミスト兼グルーバルリードが、同報告書の主なポイントをご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/fZBy30s3oy6

サステナビリティと企業の社会的責任：SDGsを現実にするポスト（ウィズ）コロナの10年に向けて
国際シンポジウム

日時：2022年1月27日（木）午前9時30分～午後12時（日本時間）
内容：本シンポジウムでは、SDGsの進捗とコロナ禍による打撃を評価しつつ、SDGsを現実のものとするために、ビジネスと人権の企業の取り組みと課題、サステナビリティを導く政策のあり方について、ポスト（ウィズ）コロナを見据えて議論します。
詳細： http://wrld.bg/oHg430s54bB

世界銀行東京事務所のYouTubeチャンネル「World Bank Group Tokyo Live Stream」を開設しました。ぜひチャンネル登録をお願いします。
YouTubeチャンネル： http://ow.ly/NNRf30rLQpe

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 773号】IDA第20次増資で930億ドルを確保、日本とカナダがGFFに9,000万ドルの拠出を誓約、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第773号　2021年12月17日　発行

最貧国の着実な経済回復に向け、IDA第20次増資で930億ドルを確保

最貧国の着実な経済回復に向け、IDA第20次増資で930億ドルを確保

世界銀行は、低所得国におけるコロナ危機への対応と、環境に配慮した強靱で包摂的な未来の実現を支援するため、国際開発協会（IDA）の930億ドルの増資パッケージを発表しました。日本が主催した2日間のオンライン会合で合意されたパッケージは、IDAによる貧困国支援のための国際社会によるプレッジ額としては61年の歴史で最大規模となります。

プレスリリース： http://wrld.bg/H4nu30s4asE
マルパス総裁によるIDA第20次増資 第4回会合ステートメント: http://wrld.bg/nYmk30s4jcy
IDAとは？： http://wrld.bg/17GQ30s4asF
IDAに関する10項目： http://wrld.bg/MI1A30s4asH

日本とカナダがグローバル・ファイナンシング・ファシリティに9,000万ドルの拠出を誓約

グローバル・ファイナンシング・ファシリティ（GFF）は、日本で開催された栄養サミットで「栄養ロードマップ」を発表しました。世界の最貧国の多くが直面する栄養危機への取組みを支援し、栄養投資を通じて100万人の命を救うというこのロードマップは、栄養アジェンダで成果を上げ、必要不可欠な医療サービスおよび食料システムに新型コロナウイルス感染症がもたらす重大な影響に、各国が対応できるよう支援します。

プレスリリース： http://wrld.bg/TpTN30s43Qa

医療費負担で5億人以上が極度の貧困化または貧困が一層深刻化

世界保健機関（WHO）と世界銀行がまとめた新たな調査結果によると、新型コロナウイルス感染症の世界的流行により、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジ（UHC）達成に向けた20年来の歩みが中断される可能性が高いことが指摘されています。両機関はまた、今回の危機以前にも、医療費の自己負担のために極度の貧困またはさらに深刻な貧困に陥った人は5億人以上に上ったが、危機により状況は一段と悪化する可能性が高いとしています。

プレスリリース： http://wrld.bg/8F1I30s43Q8

IFC：JICAとともにイラク最大の港湾の新ターミナル建設に、画期的な融資パッケージを提供

国際金融公社（IFC）は、イラク最大の港湾ウンム・カスル港において近代的な新ターミナル建設を支援するため、国際協力機構（JICA）からの融資4,000万米ドルを含む総額1億2,500万米ドルの画期的な融資パッケージを組成しました。本案件はイラクにおける非エネルギー関連投資プロジェクトとしては過去最大規模となります。イラク国内で唯一大型船が

入港できる同港は、同国の貿易拡大と経済開発に重要な港湾施設で、最新設備を備えた新ターミナル建設により船舶の係留期間の大幅短縮を図ると同時に、大型船の荷役能力を高め、運営効率の向上を目指します。

IFCプレスリリース： http://wrld.bg/3Ja030s44Sg

IFC：ゼロカーボン建築物を実現するための7つのステップ

世界中が、ネットゼロに向けてアクセルを踏む中、二酸化炭素排出量の3分の1を占める建築物のグリーン化は不可欠です。2050年までの気温上昇を1.5度に抑えるには、既存建築物の3～5%を毎年改築していく必要があります。築15年の住宅をゼロカーボンビルに生まれ変わらせたメキシコの施工事例を通し、グリーン化実現に向けての7つのステップをご紹介します。

IFC特集： http://wrld.bg/yvmL30s44Si

IFC：廃棄物発電プラント・プロジェクトを通じ、ベトナムの低炭素経済の移行を支援

国際金融公社（IFC）は、JFEエンジニアリング株式会社がベトナムの現地企業と進める近代的な廃棄物発電プラント建設プロジェクトに3,000万ドルの融資パッケージを提供します。2024年の操業開始を目指す新プラントは、日量500トンの一般及び産業廃棄物の焼却処理が可能で、年間91,872MWhの発電能力を備えています。同施設の稼働により同国の廃棄物処理能力の大幅な向上と15年間で約60万トンの温室効果ガス排出量を削減が見込まれています。民間主導で基幹インフラ整備を進めることで、政府負担を抑えつつ、ベトナムが直面する未処理廃棄物の増加と環境汚染の問題に対処し、さらに同国の低炭素経済への移行を支援します。同案件は、日本及びベトナム政府の支援を受けています。

IFCプレスリリース： http://wrld.bg/6OCl30s4jcH

MIGA採用情報

世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）では、現在以下のポジションの募集を行っております。途上国の開発援助にご自身の専門性を活かせる職場にご関心のある方は、奮ってご応募ください。

- Climate Change Specialist
- Senior Climate Change Specialist
- Senior Environmental and Social Development Specialist

応募締切：2022年1月3日 午後11時59分（協定世界時（UTC））

詳細は以下のページ「MIGA採用情報」よりご覧ください。
MIGA（日本語）： http://wrld.bg/swZT30rQSvY

採用情報：財務担当官（開発金融総局（DFi））募集中＜応募締切間近：12月21日＞

世界銀行では現在、日本国籍を有する方を対象として、国際開発協会（IDA）の増資を含むIDAや国際復興開発銀行（IBRD）の収支と資本の見通しのモニタリングを行う財務担当官の募集を行っております。

勤務地：ワシントンDC
締切：2021年12月21日 午後11時59分（協定世界時（UTC））
詳細・応募 ： http://wrld.bg/sy5v30s3av0

＜主な採用条件＞

- 財務、経営管理、経済学、数学、またはその他の量的研究における修士号。
- 財務に直接関連する5年以上の実務経験。金融政策の経験を有することが望ましい。財務分析／モデリングの経験必須。
- コーポレートファイナンス、バランスシート管理／ALMの理論と手法、統計的概念、債券・スワップ・オプションなどの金融商品に関する理解。世界銀行または国際開発金融機関（MDBs）の金融政策や商品に関する知識と経験を有することが望ましい。

セミナーのお知らせ

仕事からキャリアへ：途上国におけるアパレル輸出と女性のキャリアパス 世界銀行モーニングセミナー（第132回）

日時：2022年1月14日（金）午前8時～午前9時（日本時間）
内容：新報告書「仕事からキャリアへ：途上国におけるアパレル輸出と女性のキャリアパス」（From Jobs to Careers : Apparel Exports and Career Paths for Women in Developing Countries）の執筆チームを率いたグラディス・ロペスーアセヴェド世界銀行 貧困・公平グローバルプラクティス 主任エコノミスト兼グルーバルリードが、同報告書の主なポイントをオンラインでご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/fZBy30s3oy6

世界銀行東京事務所のYouTubeチャンネル「World Bank Group Tokyo Live Stream」を開設しました。ぜひチャンネル登録をお願いします。
YouTubeチャンネル： http://ow.ly/NNRf30rLQpe

主なニュース

ブータン：気候変動と災害に対する強靭性の強化

ブータン政府と世界銀行は12月10日、特定セクターにおけるリスク情報に基づく政策決定と開発計画を強化する351万ドルのプロジェクトに合意しました。このプロジェクトは、ブータンの11の地区に住む約5,140世帯への農業に役立つ気象情報の提供や、ドローンを使用した地すべりのホットスポットの詳細な調査を実施し、災害リスク管理能力の向上に貢献します。

プレスリリース： http://wrld.bg/tAis30s4jVH （英語）

モザンビーク：農村部の電力とブロードバンドサービスへのアクセスを拡大

世界銀行は12月14日、モザンビークにおける電力とブロードバンドサービスへのアクセスの拡大と、電力会社の経営強化を支援するための、国際開発協会（IDA）からの3億ドルのグラントを承認しました。これにより、110万人への電力へのアクセスや、58万人以上へのブロードバンドへのアクセスが提供されるとともに、サービスの改善と、都市部と農村部における格差を埋める取組みが促進されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/tmxR30s4jVG （英語）

ベナン：女性のエンパワーメント、電力へのアクセス、財政管理を改善

世界銀行は12月16日、ベナンにおける女性と女児へのエンパワーメントと、持続可能なエネルギーへのアクセス拡大、財政・債務管理の改善を目的とした国際開発協会（IDA）からの1億ドルの支援を承認しました。これは、女性と女児のエンパワーメントを中期的に大幅改善するための改革に対する初の開発政策支援となります。

プレスリリース： http://wrld.bg/4rPh30s4jVA （英語）

ジブチ：貿易の円滑化と地域統合を促進

世界銀行は12月16日、ジブチのジブチ-アディスアベバ回廊における地域接続性の改善と輸送効率の向上を図るための、7,000万ドルの支援を承認しました。国際開発協会（IDA）の資金を活用したこのプロジェクトにより回廊の道路はより安全で効率的に改善され、投資の促進や、域内貿易・内国貿易の簡素化、特に女性に対する新たな雇用と経済的機会の創出が見込まれます。

プレスリリース： http://wrld.bg/W1r730s4jVF （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 772号】東京栄養サミット2021開催に向けた開発途上国の栄養問題解決への取組みを支援、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第772号　2021年12月10日　発行

東京栄養サミット2021開催に向けた開発途上国の栄養問題解決への取組みを支援

東京栄養サミット2021開催に向けた開発途上国の栄養問題解決への取組みを支援

12月7日～8日に開催の「東京栄養サミット2021」に向けて、明治安田生命保険相互会社と大樹生命保険株式会社が、世界銀行の開発途上国の栄養問題解決への取組みに賛同し、総額

1億5,000万豪ドル相当の「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」に投資しました。

プレスリリース
明治安田生命が「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」に投資： http://wrld.bg/GBbU30s3vUh
大樹生命が「サステナブル・ディベロップメント・ボンド」に投資： http://wrld.bg/Ro1L30s3wxi

採用情報：財務担当官（開発金融総局（DFi））募集中＜応募締切：12月21日＞

世界銀行では現在、日本国籍を有する方を対象として、国際開発協会（IDA）の増資を含むIDAや国際復興開発銀行（IBRD）の収支と資本の見通しのモニタリングを行う財務担当官の募集を行っております。

勤務地：ワシントンDC
締切：2021年12月21日 午後11時59分（協定世界時（UTC））
詳細・応募 ： http://wrld.bg/sy5v30s3av0

＜主な採用条件＞

- 財務、経営管理、経済学、数学、またはその他の量的研究における修士号。
- 財務に直接関連する5年以上の実務経験。金融政策の経験を有することが望ましい。財務分析／モデリングの経験必須。
- コーポレートファイナンス、バランスシート管理／ALMの理論と手法、統計的概念、債券・スワップ・オプションなどの金融商品に関する理解。世界銀行または国際開発金融機関（MDBs）の金融政策や商品に関する知識と経験を有することが望ましい。

ブログ「東南アジアの重要インフラを財政面で気象災害に対し強靭化：次世代分析のパイロット事業」

新興市場や途上国経済において自然災害による損害は、電力や輸送インフラへの損害だけで毎年約180億ドルに上ります。世界銀行はオックスフォード・インフラストラクチャー・アナリティクス（OIA）社と協力して重要インフラの災害リスクファイナンスに寄与する新ツールのプロトタイプを開発しました。この取り組みのパイロットスタディが日本―世界銀行防災共同プログラムの助成および技術支援により、東南アジア地域で行われました。

ブログ： http://wrld.bg/vxEI30s3wxn

セミナーのお知らせ

※全てオンラインによる開催です。

IFCキャリアセミナー

日時：2021年12月16日（木）午後9時～午後10時30分（日本時間）
内容：ワシントン本部にて、国際金融公社（IFC）アップストリーム部門のインベストメント・オフィサーとして勤務する小川道彦が、自身の経歴やIFCの活動、担当するインフラ分野の業務や案件についてお話しします。
詳細： http://wrld.bg/I9fx30s161k

世界の富の推移2021
世界銀行モーニングセミナー（第131回）

日時：2021年12月17日（金）午前8時～午前9時（日本時間）
内容：新報告書「世界の富の推移2021」（The Changing Wealth of Nations 2021）の執筆を主導したジェームズ・カスト世界銀行アフリカ地域担当チーフエコノミスト室上級エコノミスト、グジェゴシュ・ペシュコ同環境・自然資源・ブルーエコノミーグローバルプラクティス リードエコノミスト、ステファニー・オンダー世界銀行 環境・自然資源・ブルーエコノミーグローバルプラクティス 上級環境エコノミストが、同報告書の主なポイントをご説明します。
詳細： http://wrld.bg/FO7J30s1PTo

仕事からキャリアへ：途上国におけるアパレル輸出と女性のキャリアパス 世界銀行モーニングセミナー（第132回）

日時：2022年1月14日（金）午前8時～午前9時（日本時間）
内容：新報告書「仕事からキャリアへ：途上国におけるアパレル輸出と女性のキャリアパス」（From Jobs to Careers : Apparel Exports and Career Paths for Women in Developing Countries）の執筆チームを率いたグラディス・ロペスーアセヴェド世界銀行 貧困・公平グローバルプラクティス 主任エコノミスト兼グルーバルリードがワシントンよりオンラインで、日本の皆様に向けて同報告書の主なポイントをご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/fZBy30s3oy6

世界銀行東京事務所のYouTubeチャンネル「World Bank Group Tokyo Live Stream」を開設しました。ぜひチャンネル登録をお願いします。
YouTubeチャンネル： http://ow.ly/NNRf30rLQpe

主なニュース

新型コロナウイルスによる学習危機、損失は以前の予測以上

世界銀行、ユネスコ（国連教育科学文化機関）、ユニセフ（国連児童基金）が12月6日に発表した報告書では、新型コロナウイルス感染症による学校閉鎖により、現在の学生たちは、2020年発表当時の10兆ドルの予測を大幅に上回る17兆ドル（GDPの約14％）の生涯年収を失う恐れがあると指摘し、長期的に強靱な教育システムを構築するための優先事項を提示しています。

プレスリリース： http://wrld.bg/zQeA30s3vRl （英語）

カナダと日本、新型コロナウイルスが貧困国にもたらした栄養不良の改善にGFFへの支援を約束

日本政府主催の東京栄養サミットにおいて、女性・子ども・青少年のためのグローバル・ファイナンシング・ファシリティ（GFF）は、最貧国における栄養危機への取組みや、栄養分

野への投資を通じて100万人の命を救うためのロードマップを発表しました。日本とカナダは同ロードマップを歓迎し、GFFに支援を提供します。

GFFプレスリリース： http://ow.ly/gs2730s3vRq （英語）

ソマリア：電力へのアクセスとサービスを改善

ソマリアでは、人口約1500万人のうち900万人が電力サービスを利用できず、電気料金は世界で最も高いレベルとなっています。国際開発協会（IDA）からの1億5,000万ドルの資金を活用したソマリア電力復旧プロジェクトは、同国の約700万人（うち半数は女性）に、よりクリーンで低価格の電力を提供するとともに、安定した電力供給の再確立を促進します。

プレスリリース： http://wrld.bg/ZVBV30s3vRt （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム

世界銀行東京事務所Eニュース

世界銀行グループ

【世界銀行東京事務所　Eニュース 771号】世界銀行ライブ配信「2021年 国際障害者デー」、東京栄養サミット公式サイドイベント Investing in Nutrition – Role of catalytic financing、他

世界銀行東京事務所　Eニュース 第771号　2021年12月3日　発行

世界銀行ライブ配信「2021年 国際障害者デー」12月3日（金）午後9時30分（日本時間）より

世界銀行ライブ配信「2021年 国際障害者デー」

世界銀行は、国際障害者デーに政府や、民間セクター、市民社会のリーダー達が、新型コロナウイルス感染症後の世界で、包摂的でアクセスがし易く、持続可能な未来に向けた取組みをどのように進めることができるかについて議論します。 歌手のワワによるパフォーマンスもお楽しみいただけます。

2021年12月3日（金）午後9時30分（日本時間）より
ライブの視聴、ご質問はこちら：http://wrld.bg/4ZY330s2Koq （英語）
ツイッター用ハッシュタグ #IDPD でも議論の様子がフォローできます。
後日録画でもご覧いただけます。

12月8日開催：東京栄養サミット公式サイドイベント Investing in Nutrition – Role of catalytic financing

---

12月7、8日に東京で開催される東京栄養サミットの機会に、財務省、世界銀行グループ（世銀）、女性・子ども・青少年のためのグローバル・ファイナンシング・ファシリティ（GFF）、日本国際交流センター（JCIE）の共催で、公式サイドイベントをオンラインで開催します。
本イベントでは、日本と世銀グループのパートナーシップによる栄養分野へのこれまでの取組みの紹介や、栄養分野の資金確保、GFF及び栄養改善拡充のための日本信託基金が支援するイニシアティブの計画と実施のプロセスにおける様々なアクターの連携などについて議論します。※ご参加には事前登録が必要となります。

日時： 2021年12月8日（水）午後8時30分～午後9時45分
詳細： http://wrld.bg/wEk730s1O1K

＜関連＞
栄養： http://wrld.bg/p45230s2nsm

MIGA採用情報

世界銀行グループの多数国間投資保証機関（MIGA）では、現在以下のポジションの募集を行っております。途上国の開発援助にご自身の専門性を活かせる職場にご関心のある方は、奮ってご応募ください。

- Risk Management Officer
  応募締切：2021年12月7日 午後11時59分（協定世界時（UTC））
- Operations Officer - Advisory Services & TF Coordination
  応募締切：2021年12月6日 午後11時59分（協定世界時（UTC））

詳細は以下のページ「MIGA採用情報」よりご覧ください。

MIGA（日本語）： http://wrld.bg/swZT30rQSvY

セミナーのお知らせ

※全てオンラインによる開催です。

「移住と開発 復興―新型コロナウイルス感染症危機：移住の観点からの検証 2021年11月版」
世界銀行モーニングセミナー（第129回）

日時：2021年12月7日（火）午前8時～午前9時（日本時間）
内容：11月17日発表の新報告書「移住と開発 復興―新型コロナウイルス感染症危機：移住の観点からの検証 2021年11月版」の執筆担当者で、移民と開発に関するグローバルナレッジパートナーシップ（KNOMAD）の責任者でもあるディリップ・ラーサ世界銀行社会的保護・雇用グローバルプラクティス主任エコノミストが、同報告書の主なポイントをご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/oyRj30s2onr

貿易と気候変動の連鎖：途上国政府にとっての緊急課題と機会
世界銀行モーニングセミナー（第130回）

日時：2021年12月10日（金）午前8時～午前9時（日本時間）
内容：報告書「貿易と気候変動の連鎖：途上国政府にとっての緊急課題と機会」の共著者であるポール・ブレントン世界銀行貿易・地域統合ユニットリードエコノミストとヴィッキー・チェムタイ同ユニットヤングプロフェッショナルが、同報告書の主なポイントをご紹介します。
詳細： http://wrld.bg/ZErw30s1PK2

IFCキャリアセミナー

日時：2021年12月16日（木）午後9時～午後10時30分（日本時間）
内容：ワシントン本部にて、国際金融公社（IFC）アップストリーム部門のインベストメント・オフィサーとして勤務する小川道彦が、自身の経歴やIFCの活動、担当するインフラ分

野の業務や案件についてお話しします。
詳細： http://wrld.bg/l9fx30s161k

世界の富の推移2021
世界銀行モーニングセミナー（第131回）

日時：2021年12月17日（金）午前8時～午前9時（日本時間）
内容：新報告書「世界の富の推移2021」（The Changing Wealth of Nations 2021）の執筆を主導したジェームズ・カスト世界銀行アフリカ地域担当チーフエコノミスト室上級エコノミストとグジェゴシュ・ペシュコ同環境・自然資源・ブルーエコノミーグローバルプラクティス リードエコノミストが、同報告書の主なポイントをご説明します。
詳細：http://wrld.bg/FO7J30s1PTo

世界銀行東京事務所のYouTubeチャンネル「World Bank Group Tokyo Live Stream」を開設しました。ぜひチャンネル登録をお願いします。
YouTubeチャンネル： http://ow.ly/NNRf30rLQpe

主なニュース

カメルーン：ロゴーン川渓谷の灌漑サービスを強化

世界銀行は11月30日、カメルーン北部のロゴーン川渓谷における農業生産性向上に向けた、国際開発協会（IDA）からの2億ドルの支援を承認しました。このプロジェクトは、灌漑インフラの修復や、農業とアグリビジネスの生産促進、公共サービス強化を目的とし、生産性向上や洪水管理の改善により、食料安全保障の確保に貢献します。

プレスリリース： http://wrld.bg/eFB630s2LOQ （英語）

ルワンダ：デジタル変革の加速を支援

世界銀行グループは11月30日、ルワンダにおけるデジタル変革エコシステムを強化するために、国際開発協会（IDA）のスケールアップウィンドウを活用した1億ドルの支援を承認しま

した。これにより、25万世帯へのスマートデバイス取得のための資金援助や、300万人へのデジタル基礎知識の研修などが、女子や女性を対象に提供されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/HSq930s2LOM （英語）

ソロモン諸島：予算支援と鉱業セクターの改革

世界銀行理事会は11月30日、ソロモン諸島における2件のプロジェクトを承認しました。1,500万ドルの開発政策グラントは、新型コロナウイルス感染危機からの経済回復と長期的な持続可能な開発を促進する政策イニシアティブを支援し、500万ドルの持続可能な鉱業開発技術支援プロジェクトは、鉱業セクターの透明性を高めるための規制と実施の改善を支援します。

プレスリリース： http://wrld.bg/meHa30s2LOO （英語）

アルバニア：保健セクター改善プロジェクトへの追加支援

世界銀行理事会は12月1日、アルバニアの医療制度の大幅な改善を支援するため、2,950万ドルの追加融資を承認しました。このプロジェクトにより2019年11月に発生した地震による深刻な被害を受けた医療施設の再建に必要となる複数の病院のインフラ改善や、新たな医療機器の購入が促進され、同国の医療の継続性と品質向上が期待されます。

プレスリリース： http://wrld.bg/ZCCy30s2LOT （英語）

リンクが表示できない場合、お手数ですがメール上のURLをコピーしブラウザのアドレスバーに貼り付けていただくか、メールでご連絡をいただければ幸いです。

世界銀行東京事務所
東京都千代田区内幸町2-2-2 富国生命ビル14階
電話 03-3597-6650　FAX 03-3597-6695
世界銀行東京事務所フェイスブック
世界銀行東京事務所ツイッター
世界銀行東京事務所インスタグラム